

社 内 標 準  
(技 術 標 準)



管理基準： 一般顧客用

日本エー・エム・ピー株式会社

適用事業所

全 社

114-5232

取 付 適 用 規 格

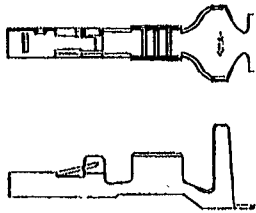
パワー・コード・コンタクトの圧着条件

1. 適用範囲

1.1 内 容

本規格は、パワー・コード・コンタクトの圧着必要条件について規定する。

2. 適用コンタクト

端子形状	端子型番	電線サイズ mm <sup>2</sup> (AWG)	摘 要
	353439-1	(AWG #20~#16) 0.5~1.42	

					作成： 11. Nov. '96	分類： 取付適用規格	
					T. Yamamoto		
					検閲： ㄥ	コード： 114-5232	改訂 0
0	制定 FJ00-5475-96	R	ㄥ	M.S. 24 FEB 97	承認： 24 FEB. 97	名称： パワー・コード・コンタクトの圧着条件	
改訂	改訂記録	作成	検閲	承認	年月日		
配布	年月日制定	5頁中1頁					

3. 各部の名称と形状

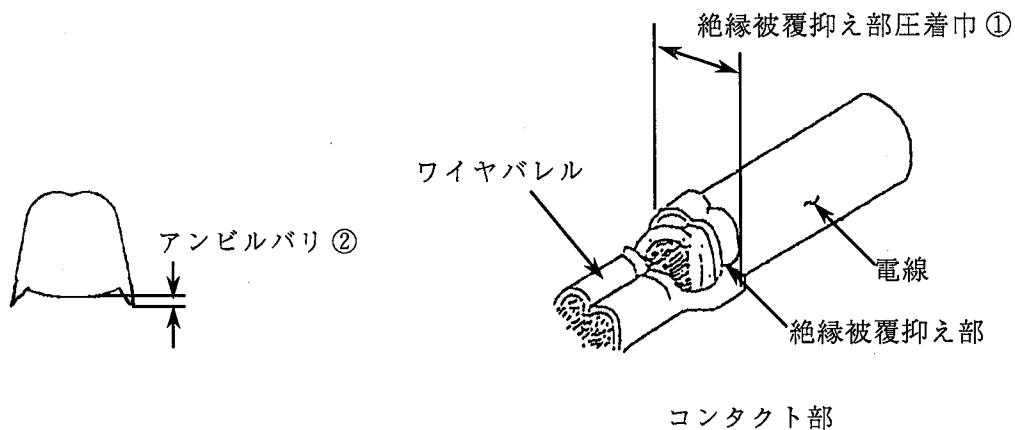


Fig. 1

カット・オフ・タブ長さ

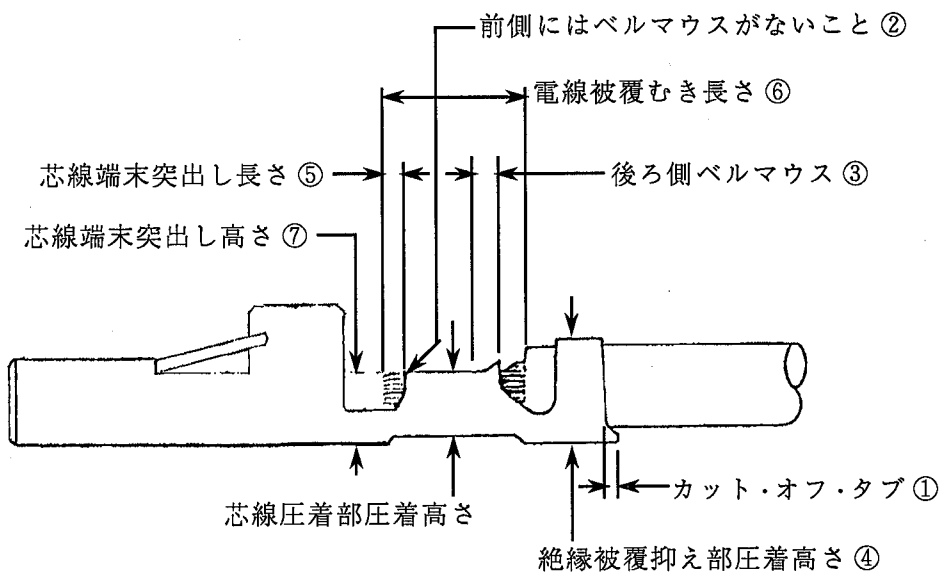


Fig. 2

分類： 取付適用規格	標準の名称： パワー・コード・コンタクトの圧着条件	標準のコード： 114-5232	改訂	2頁
			0	5頁中

## 4. 圧着条件及び圧着データ

## 4.1 圧着条件

No.	項 目		必要条件	備 考
1	圧着による変形許容度	バンドアップ	3°以下	Fig. 3 ①
		バンドダウン	3°以下	Fig. 3 ②
		ツイスト	4°以下	Fig. 3 ③
		ローリング	5°以下	Fig. 3 ④
2	カット・オフ・タブ長さ		0.5 mm 以下	Fig. 2 ①
3	ベルマウス	前側	前側ベルマウスはないこと。	Fig. 2 ②
		後側	0.1~0.7 mm	Fig. 2 ③
4	インスレーションパレル圧着	高さ	4.3 mm 以下	Fig. 2 ④
		巾	4.5 mm 以下	Fig. 1 ①
5	アンビルバリ		0.2 mm 以下	Fig. 1 ②
6	芯線端末突出し長さ		芯線の先端は芯線圧着部の先端から突き出ていること。 但し1.5 mmをこえぬこと。	Fig. 2 ⑤
7	絶縁被覆むき長さ	1本圧着用	5.0±0.5 mm	Fig. 2 ⑥
8	芯線端末突出し高さ		1.85 mm 以下	Fig. 2 ⑦

分類：  
取付適用規格

標準の名称：  
パワー・コード・コンタクトの圧着条件

標準のコード：  
114-5232

改訂  
0  
3頁  
5頁中

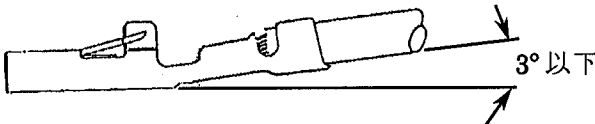
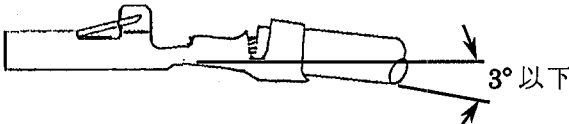
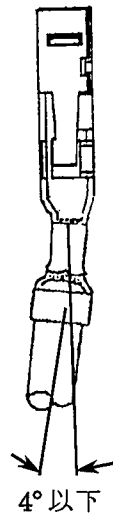
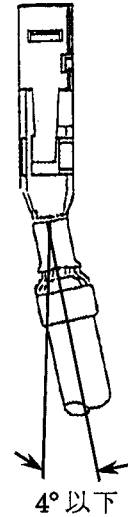
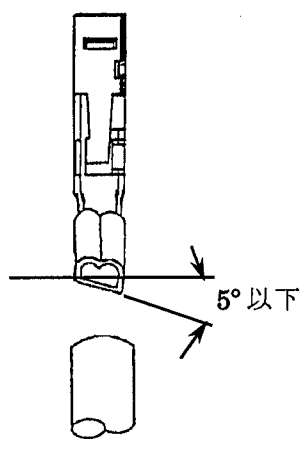
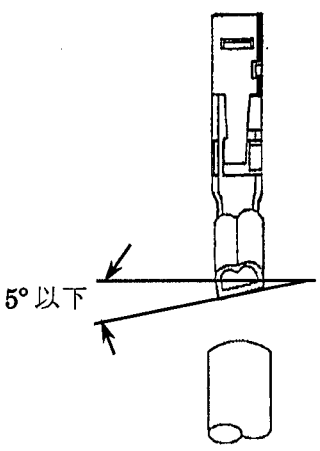
<p>① ベンドアップ</p>  <p>3°以下</p>	<p>② ベンドダウン</p>  <p>3°以下</p>
<p>③ ツイスト</p>  <p>4°以下</p>	<p>③ ツイスト</p>  <p>4°以下</p>
<p>④ ローリング</p>  <p>5°以下</p>	<p>④ ローリング</p>  <p>5°以下</p>

Fig. 3

<p>分類： 取付適用規格</p>	<p>標準の名称： パワー・コード・コンタクトの圧着条件</p>	<p>標準のコード： <b>114-5232</b></p>	<table border="1"> <tr> <td>改訂</td> <td>4頁</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>5頁中</td> </tr> </table>	改訂	4頁	0	5頁中
改訂	4頁						
0	5頁中						

## 5. 圧着データ

アプリケーションの場合

端子 型番 (連鎖状)	アプリケーション 型番	電線サイズ		絶縁被覆 むき長さ ±0.5 (mm)	芯線圧着部			絶縁被覆抑え部 圧着巾 (mm)	絶縁被覆 仕上がり外径 (mm)	圧着部 引張強度 (kg) (以上)
		本数	mm <sup>2</sup> (AWG)		巾 (mm)	圧着高さ (mm)	ディスク の配号			
353439-1	409593-2	1	0.5 (#20)	5.0	1.78 "F"	1.10	C	4.32 "F"	2.0~3.8	6
		1	0.75 (#18)		1.78 "F"	1.23	B			7
		1	1.25 (#16)		1.78 "F"	1.46	A			8

注記：(1) 芯線圧着部の圧着高さ許容量は±0.05 mmである。

(2) 絶縁被覆むきの際には、芯線を真直ぐに揃え傷や欠落を生じないようにすること。

(3) 芯線圧着部の内側には、油脂類や、その他異物を付着せぬようすること。

(4) 圧着されていない芯線があったり、芯線圧着部の合わせ目から、芯線の一部がはみ出さぬようにすること。

(5) 絶縁被覆の一部が、芯線圧着部の中に入らぬようすること。

(6) 圧着後、絶縁被覆は、絶縁被覆抑え部に固定されていること。

(7) 電線被覆外径が 3.0 mm 以下の場合、電線が片寄って圧着される場合があります。(Fig. 4)

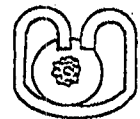


Fig. 4

分類： 取付適用規格	標準の名称： パワー・コード・コンタクトの圧着条件	標準のコード： 114-5232	改訂	5頁
			0	5頁中